

平成21年度 第27回 研究発表会

栃木県建設技術協会
土木学会関東支部栃木会

1 目的

県内の土木技術の発展と向上を目指し産・学・官にわたる幅広い分野での土木交流を図るとともに、建設技術者の資質向上を図りプレゼンテーション能力の研鑽の場として研究発表会を開催しました。

2 開催の状況

- (1) 開催日時： 平成22年3月5日（金） 9時30分～17時00分
- (2) 開催場所： 栃木県総合文化センターサブホール
- (3) 主催者： 栃木県建設技術協会、土木学会関東支部栃木会
- (4) 入場者数： 約300名

3 研究発表内容

土木技術の向上に関する調査、研究、事例の発表を産業関係者から5件、学校関係者から3件、官庁関係者から6件の計14件の発表を行いました。厳正な審査の結果、次の各賞が発表者に授与されました。

(ベストプレゼンテーション賞)

『下水道処理施設が有するエネルギーの利活用に関する一考察』

財団法人栃木県建設総合技術センター

石原 卓也



石原卓也氏の発表



表彰式

(優秀賞)

『菊沢川改修計画について』

栃木県佐野土木事務所

木下 雄一郎

『那須高原地域におけるパーク & バスライド社会実験について』

栃木県大田原土木事務所

中島 寿幸

(特別奨励賞)

『環境紙芝居のデジタル化による配布の試み』

宇都宮工業高校

猿山 佳伸・中田 徹・小坂 徹也

『材料的・構造的見地によるコンクリートカヌーの製作』

宇都宮大学

長澤 和彦

(奨励賞)

『歩行者・自転車が安全・安心して通行できる通学路の改善策について』

県南歩道研究会・栃木県宇都宮土木事務所 荒畑 元就

『鳥類保全対策とその検証結果—うつのみや文化の森公園の事例—』

株式会社ダイミック 小村 優子

『自動車利用抑制を目指した心理的方略に関する研究』

宇都宮大学 泉 達也・野村 貴宏

『地域に愛される建設業を目指して！！』

中村土建株式会社 村野 聡紀

『主要地方道宇都宮那須烏山線「高瀬トンネル(仮称)建設工事」における地山挙動解析(事例紹介)』

栃木県烏山土木事務所 齋藤 勇作

『佐野市総合交通体系調査(総合交通マスタープラン)』

佐野市都市計画課 岡部 悦郎

『北関東自動車道 切土のり面におけるトップリング変状とその対策』

東日本高速道路株式会社宇都宮工事事務所 玉澤 隆

『北関東自動車道 トンネル覆工に中流動コンクリートを用いた施工について』

東日本高速道路株式会社宇都宮工事事務所 鈴木 孝

『国道121号平ヶ崎アンダー 冠水から学ぶこと』

栃木県日光土木事務所 加藤 丈弘

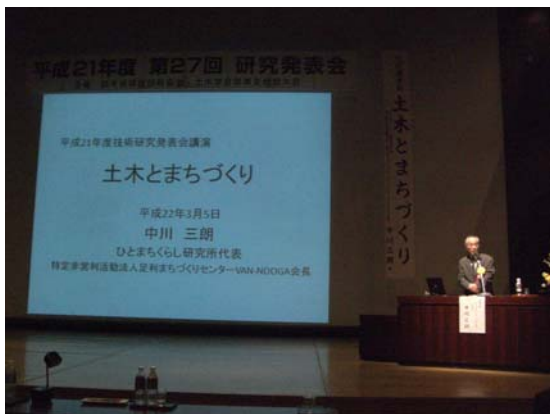
また、県土整備部から次の取り組みについて発表がありました。

『技術公務員のあり方研究会～新しい時代に求められるもの～』

技術公務員のあり方研究会ワーキンググループ

4 文化講演会

ひとまちくらし研究所代表 兼 特定非営利活動法人足利まちづくりセンター
VAN-NOOGA 会長の中川三郎様をお招きして『土木とまちづくり』と題した講演を頂きました。



ひとまちくらし研究所代表 中川氏の講演